

2 岩手県支部の会議開催

(1) 支部理事会

- ア 第1回 令和7年5月20日(火) 盛岡中央公民館 <出席者28名>
○令和6年度事業・収支決算の承認
○令和7年度活動方針、事業・収支予算(案)の承認
- イ 第2回 令和8年2月25日(水) 盛岡中央公民館 <出席者31名>
○令和7年度事業報告、収支決算(見込)
○令和8年度事業並びに収支予算(案)

(2) 専門部会

- ア 専門部会 令和7年7月16日(水) 盛岡中央公民館 <出席者28名>
○全体会(令和6年度事業報告・令和7年度行事予定等)及び分科会

(3) 支部定期総会・講演会

- 令和7年5月31日(土) サンセール盛岡 <出席者55名>
- ア 開会行事
○支部長挨拶、来賓祝辞、議長団選出
- イ 報告
○令和6年度会務及び事業報告
- ウ 議事
【第1号議案】令和6年度事業報告の承認
【第2号議案】令和6年度一般会計等収支決算の承認
【第3号議案】令和6年度特別会計収支決算の承認
【第4号議案】令和7年度活動方針及び事業計画(案)の承認
【第5号議案】令和7年度一般会計収支予算(案)の承認
【第6号議案】令和7年度日本教育会岩手県支部役員の選出
【第7号議案】令和7年度日本教育会岩手県支部参与の委嘱
○(一財)岩手県教育基金令和6年度事業報告・令和7年度活動計画(案)
- エ 講演会
演題 「近未来の学校教育を考える一学力観、授業、教師はどう変わるのかー」
講師 東京学芸大学理事・副学長 先端教育人材育成推進機構長 佐々木幸寿 氏

(4) 地区会事務局長会議 令和7年6月13日(金)盛岡市中央公民館 <出席者13名>

- 令和6年度支部事業報告、令和7年度本部・支部事業内容、予算等
○一般財団法人岩手県教育振興基金の事業内容
○機関誌一括配送、地区活動費などの連絡 ○地区会研修会の助成金申請
○終身会員の加入促進、メールの一斉送信 ○各地区会活動の情報交換等

(5) 事務局会議

- 定例月例会議 年11回開催(8月を除き原則毎月第1金曜日開催)
○会場・出席者 盛岡市中央公民館・支部役員等11名

3 本部会議等の開催

(1) 第2回理事会及び第51回定期総会

第15回教育実践顕彰受賞者表彰式及び理事・代議員合同研修会

令和7年6月28日(土) 10:00～16:00 主婦会館プラザエフ (東京都千代田区)

(出席者) 川村支部長 高橋副支部長 (財務担当常任理事・東北ブロック代表理事)

代議員 村田浩隆 氏 (岩手県小学校長会 盛岡市立仙北小学校校長)

照井英輝 氏 (岩手県中学校長会 盛岡市立厨川中学校校長)

ア 総会

○令和6年度会務及び事業報告・貸借対照表等の承認、役員選任の件 総会宣言(案)
の承認 総会宣言文の読み上げ 照井英輝氏

イ 教育実践顕彰受賞者表彰式

(2) 第50回全国教育大会大阪大会 (会場・オンライン)

令和7年11月1日(土) 12:40～16:40 大阪工業大学梅田キャンパス常翔ホール

岩手県からの参加者8名

会場ー山本ゆかり氏 (発表者) 熊谷幸一氏 (盛岡地区会) 外館邦博氏 (九戸地区会)

後藤敏信氏 (岩手県国公立幼稚園・こども園協議会会長) 高橋副支部長

内澤副支部長

オンラインー川村支部長 中村調査研究部長

ア 提言 幼稚園・こども園の部

「感じ、考え、夢中になって遊ぶ幼児を育む

～友達との関わりを大切にした保育者の援助を探る～」

北上市立黒沢尻幼稚園 園長 山本ゆかり 氏

イ 記念講演 「AI時代の教師が知っておくべきこと」

兵庫県立大学環境人間学部 教授 竹内 和雄 氏

(3) 役員会等

No.	月	日	曜	会 議 名	開催地	出席者
1	5	8	木	令和6年度会計監査	本部事務局	高橋副支部長
2	5	23	金	第1回理事会 (オンライン)	本部事務局	高橋副支部長
3	6	28	土	第2回理事会 (会場・オンライン) 第51回総会 他	東京都 主婦会館 プラザエフ	川村支部長 高橋 副支部長 村田校 長 照井校長
4	8	5～ 7	火 木	第33回学校心理カウンセラー研修 講座 (会場・オンライン)	盛岡市	全国から113名参加 岩手から37名参加
5	11	1	土	第3回理事会 第50回全国教育大会大阪大会 (会場・オンライン)	大阪市	盛岡地区会 九戸地区会等 計8名参加
6	11	27	木	令和7年度中間監査	本部事務局	本部対応
7	12	12	金	令和7年度東北ブロック連絡協議会	盛岡市	本部常盤専務理事 福島県小学校長会 支部構成団体・地区 会代表等 21名
8	1	19	月	組織活性化委員会 (オンライン会議)	本部事務局	高橋(ひ)副支部長
9	2	27	金	第4回理事会、役員研修会 (オンライン会議)	本部事務局	高橋(ひ)副支部長

(4) 東北ブロック連絡協議会・教育懇談会

令和7年12月12日(金) 13:30 アイーナ 6階 <出席者21名>

ア 公益社団法人日本教育会の諸事業の推進と課題について(常盤専務理事)

イ 福島県小学校長会、岩手県支部の活動状況と課題等について

ウ ア、イ等についての協議及び教育懇談会 エ 講評・助言(常盤専務理事)

Ⅱ 令和7年度 岩手県支部事業報告

1 専門部の事業実施状況

(1) 広報出版部

ア 趣旨普及活動(支部会報「日本教育岩手」の発行)

号数	発行日	部数	巻頭言のタイトルと執筆者及び主要記事
203	7.7.30	3,600	巻頭言「探究活動の充実に思う」 岩手県高等学校長協会 会長 中村 智和 氏 ◆令和7年度支部定期総会報告 ◆日本教育会第15回教育実践顕彰事業「努力賞」受賞論文 北上市立黒沢尻幼稚園「感じ、考え、夢中になって遊ぶ幼児を育む」要約 他
204	7.10.20	3,530	巻頭言「教え、伝える者の責任」 岩手県小学校長会 会長 川村 憲弘 氏 ◆支部講演会概要 講師 東京学芸大学 理事・副学長 佐々木 幸寿 氏 ◆第33回学校心理カウンセラー研修講座報告 他
205	8.2.20	3,500	巻頭言「子どもの好奇心と探究心」 岩手県中学校長会 会長 照井 英輝 氏 ◆第50回全国教育大会大阪大会報告 ◆飛躍の秘密を探る 岩手県立西和賀高等学校 他

イ 成果と課題

(ア) 財政事情等から発行回数を年4回から3回に減らして2年目。可能な限り内容の充実に努め、コロナ禍以降の学校教育活動や各地区会活動状況等について紹介することができた。

(イ) 各校種等バランスの取れた記事収集に努めるとともに、幼稚園や小規模校を積極的に取り上げることができた。

(2) 組織事業部

ア 研修・援助事業

(ア) 各団体への協力援助活動（助成金各 5 万円）

主催（研修会名）	期日等	講師名と演題
岩手県小学校長会 （第 63 回岩手県小学校 長会総会）	7. 4. 18	「本県の義務教育行政推進上の現状と課題」 岩手県教育委員会首席経営指導主事兼小中学校 人事課長兼サービス管理監 佐藤 孝之 氏 「本県指導行政上の課題」 岩手県教育委員会首席指導主事兼義務教育課長 佐々木 淳一 氏
岩手県中学校長会 （第 63 回岩手県中学校 長会総会）	7. 4. 25	「本県の義務教育行政推進上の現状と課題」 岩手県教育委員会首席経営指導主事兼小中学校 人事課長兼サービス管理監 佐藤 孝之 氏 「本県指導行政上の課題」 岩手県教育委員会首席指導主事兼義務教育課長 佐々木 淳一 氏
岩手県小中学校副校長会	7. 7. 7	「マチとヒト ～都市計画家という立場から ・マネジメントのあり方を考える」 株式会社内丸座 代表取締役社長 ひじ 徹 氏
岩手県指導主事協議会 （令和 7 年度岩手県指導 主事協議会研修会）	7. 8. 25～26	講演「日本の教育と生成 AI」 講師 Canva Japan Canva Education Senior Manager 坂本 良晶 氏 講演 これからの「いわての復興教育」に期待す ること 講師 山田町教育委員会教育長 松葉 覚 氏
岩手県高等学校長協会 （令和 7 年度岩手県高等 学校長協会普通部会 総会・研究協議会）	7. 11. 13～14	講演「商売は選挙！羽ばたけ 日本の和菓子」 講師 （株）回進堂 社長 菊地 清 氏 研究発表 千厩高等学校 校長 熊谷 道仁 氏 沼宮内高等学校 校長 寒河江 研哉 氏
岩手県高等学校副校長 協議会 （令和 7 年度岩手県高等 学校副校長協議会秋 季総会研修会）	7. 11. 20～21	講演「バレーボールで地域を元気に～バレーボー ルでつながるプロジェクト」 講師 （株）岩手バレーボールコミッション 代表取締役 岡崎 希裕 氏
岩手県国公立幼稚園・こ ども園協議会 （令和 7 年度第 57 回岩手 県国公立幼稚園・こども 園教育研究大会）	8. 1. 8	大会主題「未来につなぐ確かな幼児教育」 助言者 岩手県教育委員会学校教育室 主任指導主事 高橋 文子 氏 岩手県教育委員会学校教育室 主任指導主事 瀬谷 圭太 氏

(イ) 各地区会研修会・講演会への協力援助活動（助成金各1万円）

地区会	期日等	講師名と演題
盛岡地区会 (サンセール盛岡)	7. 7. 1	「スクールロイヤーが行う学校のトラブルへの後方支援の実情」 山中法律事務所弁護士 山中 俊介 氏
花巻地区会 (グランシェール花巻)	7. 7. 5	「教育のイーハトーヴをめざして～ふるさとキャリア教育、14年の軌跡」 大館市教育委員会前教育長 高橋 善之 氏
江刺地区会 (ホテルニュー江刺本館)	7. 7. 5	「地球一周から見えてきた未来とは」 (一社) ユナイテッドグリーン代表理事 山田 周生 氏
遠野地区会 (あえりあ遠野)	7. 7. 9	「遠野物語」と遠野の先人たち～柳田国男、佐々木喜善、伊能嘉矩～ 遠野市市民センター文化課課長 長谷川 浩 氏
胆沢地区会 (水沢グランドホテル)	7. 7. 18	「心・頭・体」 妙見山黒石寺住職 藤波 大吾 氏
九戸地区会 (久慈グランドホテル)	7. 7. 29	「子育て今昔物語」 岩手県教育委員会 委員 新妻 二男 氏
気仙地区会 (大船渡プラザホテル)	7. 7. 29	「ふりかえって思うこと」 前一関市教育委員会教育長 小菅 正晴 氏
釜石地区会 (陸中海岸グランドホテル)	7. 7. 9	「釜石の現状と教育」 釜石市長 小野 共 氏
岩手地区会 (サンセール盛岡)	7. 8. 5	「ピンチはチャンス！～雫石西山牧野からアイスクリーム牧舎『松ぼっくり』の挑戦」 (株) 松原農場代表取締役 松原 久美 氏
一関東地区会 (及善会館別邸ザ・エスプリ)	7. 8. 5	「故郷の復興・発展を支える人づくり」 岩手県立図書館館長 森本 晋也 氏
一関西地区会 (ブエルパルク)	7. 8. 5	「仕組みを知るとワクワクする一楽しさからの発見、科学的な発見、そして知覚的な発見」 健康運動指導士 吉野 崇 氏
二戸地区会 (二戸市シビックセンター)	7. 8. 7	「2020年代目指したい九戸村の義務教育について」 九戸村教育委員会教育長 高橋 良一 氏
宮古地区会 (宮古ホテル沢田屋)	7. 8. 20	「前九年・後三年合戦と先平泉文化について」 えさし郷土文化館 館長 高橋 憲太郎 氏
紫波地区会 (紫波グリーンホテル)	7. 8. 30	「スポーツの可能性、子どもたちにおけるスポーツ観戦の意義」 岩手ビックブルズ代表取締役社長 水野 哲志 氏
北上・和賀地区会 (北上市生涯学習センター)	7. 11. 22	「人はクマと共生できるのか？～ツキノワグマの生態と対処法を知る～」 岩手大学農学部准教授 山内 貴義 氏
下北地区会 (龍泉洞温泉ホテル)	7. 12. 3	「特別な支援が必要な児童生徒への支援から～家族の視点から～」 社会福祉法人若竹会児童発達支援センターかぐや 所長 岡崎 薫 氏

イ 会員拡充と支部組織強化

- (ア) 終身会員への加入促進
- (イ) 主幹教諭への加入依頼
- (ウ) 岩手県支部要覧の改訂
- (エ) 正会員及び終身会員の加入状況と働きかけの現状

令和7年度の正会員は1,254名で令和6年度に比べて44名の減であった。
学校統合による校長・副校長の自然減は依然として続いている。(校長8名減、副校長7名減)
主幹教諭12名減は副校長への昇任等のためと考えられるが、いずれにしても、主幹教諭の新たな加入促進のための働きかけを進める必要がある。
例年県教委・教育事務所・総合教育センターをはじめ、小中の主幹教諭や市町村教委の割愛職員等に参加を働きかけ、ここ数年230名前後加入している。
終身会員の新会員は令和6年度に比べ11名減で、令和4年度の109名をピークに年々20名前後減少していて加入率も下がっているため、令和7年度は各地区の校長会等に支部役員が伺い、直接働きかけを行った。

- (オ) 日本教育会岩手県支部のホームページの更新

ウ 教育振興基金の寄附状況

No.	寄附の種類	R7	R6	R5	R4	R3	R2	R元	H30	H29	H28	H27
①	新任校長・副校長の指定寄附	145	185	183	235	207	212	229	196	239	217	189
②	終身会員の指定寄附	58	67	85	109	94	90	94	89	98	92	79
合 計		203	252	268	344	301	302	323	285	307	309	268

※新任校長による指定寄附は(公財)岩手育英奨学会への助成として平成22年度から実施

- 令和7年度拠出協力者数 新任校長 72名 (小中63名、高9名)
新任副校長 73名 (小中60名、高13名)
終身会員(指定) 58名

エ 成果と課題

- (ア) 小中新任校長・副校長への寄付金協力については、支部役員等が当該研修会等に出向き、依頼したことにより、協力者の割合が大幅に高まった。
- (イ) 終身会員加入の低下が続いており、働きかけ方が大きな課題である。また主幹教諭も加入が減少しているが、加入することのメリットを検討する必要がある。

(3) 調査研究部

ア 「岩手の先人」を活用した授業実践研究会の開催 令和7年度は実施せず

イ 公益社団法人日本教育会主催事業・調査等への参加と協力

- (ア) 「第33回学校心理カウンセラー研修講座」への参加奨励(8/5～8/7盛岡市)
盛岡開催だったことから積極的に呼びかけを行い、岩手県からの参加者数が37名となり、気仙地区会と二戸地区会からの参加者4名には参加費を助成した。今年度から沿岸5地区会(気仙⇒釜石⇒宮古⇒下北⇒九戸)から他の地区へも対象を広げた。
- (イ) 「第16回教育実践顕彰事業」への応募の奨励

○今年度2校応募

- 盛岡市立河北小学校 校長 君塚 裕子 氏 奨励賞
- 紫波町立紫波東学園 校長 内川千亜希 氏 奨励賞

ウ 成果と課題

- (ア) 令和 7 年度「第 16 回教育実践顕彰事業」には、呼びかけに対して上記 2 校が意欲的に応じた。今後も会報や会合等を通じて、応募を呼びかけていきたい。
- (イ) 令和 6 年度の上記事業で「努力賞」受賞の北上市立黒沢尻幼稚園園長 山本ゆかり氏が、今年度の本部主催による「第 50 回全国教育大会大阪大会」において岩手県の幼稚園・こども園の取り組みについて提言発表を行った。
- (ウ) 教育現場の事情もあり「岩手の先人」を活用した授業実践は昨今難しい面があり、地区会からの情報収集や公民館事業等からの問い合わせには積極的に対応し、利用推進を図りたい。
- (エ) 直近の叢書発刊は、令和 3 年度の支部叢書第 17 号「教育実践顕彰事業『会長賞』受賞論文集」だが、ほかの分野も検討・工夫をしていきたい。